

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業等（畜産クラスター事業等）

【令和5年度補正予算額（所要額） 34,520百万円】

＜対策のポイント＞

畜産クラスター計画を策定した地域に対し、地域の収益性向上等に必要施設整備や機械導入等に加え、経営資源を継承する取組を支援します。また、飼料増産優先枠及び省エネ優先枠を引き続き措置します。加えて、優良な繁殖雌牛への更新を加速化することで、肉用牛の生産基盤の強化を図ります。

＜事業目標＞

畜舎の整備や省力化機械の導入による飼養規模の拡大や飼養管理の改善を図るとともに、次のうちいずれかの目標を達成等

- 作業の外部化等による生産コストの削減（10%以上【事業終了後5年以内まで】）
- 販売額の増加（10%以上【事業終了後5年以内まで】）
- 所得の向上（10%以上【事業終了後5年以内まで】）

＜事業の内容＞

1. 畜産クラスター事業

（所要額）29,100百万円

① 施設整備事業

中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要施設整備等を支援します。

② 機械導入事業

中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要機械の導入を支援します。

③ 調査・実証・推進事業

収益力強化に向けた取組の効果実証に必要な調査・分析を支援します。また事業の効果を高めるため、地域の連携をコーディネートする人材の育成を支援します。

④ 畜産経営基盤継承支援事業

経営資源を地域の担い手に継承するため、必要な施設整備等を支援します。

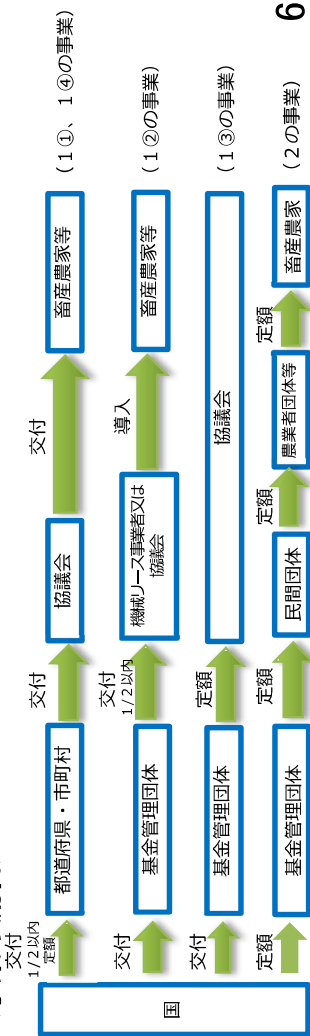
2. 優良繁殖雌牛更新加速化事業

（所要額）5,420百万円

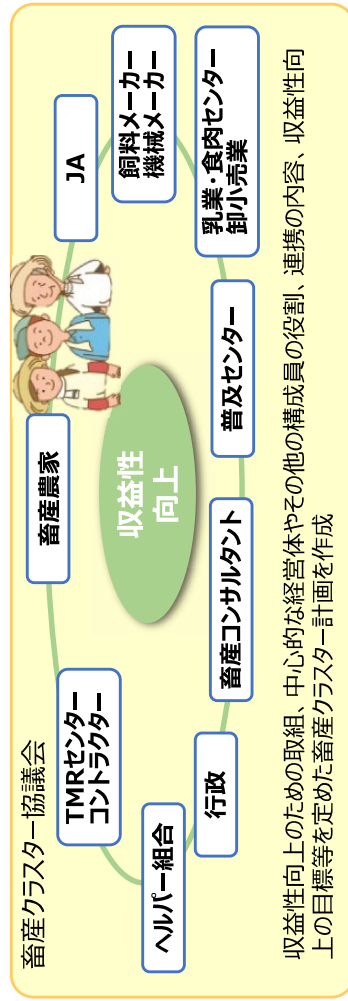
高齢の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群の転換を支援します。

ます。

＜事業の流れ＞

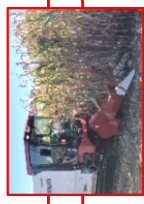


＜事業イメージ＞



【優先枠等】
中山間地域優先枠
輸出拡大優先枠
肉用牛・酪農重点化枠
飼料増産優先枠
省エネ優先枠

食料安全保障の強化を図るため、飼料増産に
取り組む畜産クラスター協議会を優先的に採択。
省エネ優先枠は引き続き措置。



飼料収穫機械等



「優良繁殖雌牛更新加速化事業」の交付単価

優良な繁殖雌牛	優良な繁殖雌牛	15万円/頭
奨励金	10万円/頭	

【お問い合わせ先】（1の事業）畜産局企画課（03-3501-1083）
（2の事業）畜産振興課（03-6744-2587）